

第 17 回日本在宅医学会大会 シンポジウム 概要

開催日	2015 年 4 月 25 日 (土)	時間	9 : 30～11 : 00	収容人数	150 名
タイトル	在宅医療における研究の振興に向けてのワークショップ 現場でのふとした疑問や課題：そこが研究の出発点				
テーマ	在宅医療における研究の振興に向けてのワークショップ 現場でのふとした疑問や課題：そこが研究の出発点				
概要	在宅医療の現場では様々な悩みや素朴な疑問がわいてきます。その内容は、医療施設内とは異なる診断や治療に関すること、倫理的な悩み、介護者のこと、家族関係、多職種との連携、社会的なシステム作りなど、多岐にわたります。 このような疑問や課題に対し、個別の現場で悩み、解決法を探っているのが実情です。在宅医療に関わる人々が共通して感じている「なぜ?」、「どうしたらよいだろう?」に加え、現場での工夫や技を研究に発展させ、形式知化することが、在宅療養者・家族、在宅医療に関わるスタッフ皆の共有財産化につながり、さらにより治療、ケアに結びつくのではないのでしょうか。 本ワークショップでは、まず始めに「具体的な臨床疑問とそれをどう研究に展開するか」について、2 人の演者に講演していただきます。その後、小グループディスカッションを通して皆が共通して抱えている課題や新しい研究テーマを見出し、研究に発展させる方策を考えてみたいと思います。 事前の準備や難しい知識は必要ありません。「現場でのふとした疑問や課題：そこが研究の出発点」です。一緒に在宅医療の研究を始めましょう！ 本ワークショップでは 1 グループ 8 名程度の小グループディスカッションを行います。そのため参加者を 50 名に限定いたします。参加を希望される方は事前登録をお願いします。なお、当日参加者に余裕がある場合のみ当日参加を受け付けますのでご了承ください。				
企画者 情報	ふりがな	姓	やまなか	名	たかし
	氏名		山中		崇
	所属施設	東京大学医学部			
	部門	在宅医療学拠点			
	役職	特任准教授			
ご略歴	1989 年 3 月	高知医科大学医学部医学科卒業			
	1989 年 5 月	東京女子医科大学附属第二病院 内科研修医			
	1991 年 5 月	東京女子医科大学附属第二病院 内科 I 助手			
	1994 年 4 月	東京都老人医療センター リハビリテーション科			
	1996 年 6 月	東京女子医科大学附属第二病院 内科 I 助手			
	1997 年 4 月	東京女子医科大学附属第二病院 在宅医療部助手			
	1998 年 3 月	東京女子医科大学附属第二病院 在宅医療部講師			
	2007 年 5 月	東京女子医科大学東医療センター 在宅医療部准教授			
	2011 年 4 月	和洋女子大学大学院 客員教授を兼務			
2014 年 6 月	東京大学医学部在宅医療学拠点 特任准教授				